

[新春特別対談]

笑う門には福来たる

落語家 桂塩鯛さん × 狂言師 茂山正邦さん



りつめい No.263/2016年1月号

発行所/立命館大学校友会/年4回発行

発行人/村上健治

編集人/加藤美佐子

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel.075(813)8216 Fax.075(813)8217

URL: <http://alumni.ritsumei.jp>

E-mail: alumni@st.ritsumei.ac.jp



AOI Pro.

加藤久哉さん('02文)

寺田周平さん('11映像)

「そんなわけないだろ！」な動画で、世界が爆笑

調理時間はたった3秒、忙しい朝にもおすすめ…？ NTTドコモのウェブ動画『3秒クッキング』が、世界最大級の規模を誇る広告賞、第62回カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルにて、2部門の金賞を受賞するという快挙を成し遂げた。噴出されたエビが、小麦粉とパン粉、さらに炎を通り抜け、あっという間にカラッとジューシーなエビフライに…という料理番組ふうの内容。驚異の早さは、通信速度のスピードをイメージしている。昨年動画が公開されると、瞬く間にネット上の口コミで話題となり、現在の再生回数は1500万以上を記録している。(2015年12月現在)

動画を手がけたのは、プロデューサーの加藤久哉さんだ。「実はこれ、CGではなく全て実写なんです。こういったウェブ動画は、テレビCMに比べて低予算の場合が多い。今回はCG制作に予算をあてるより、特殊装置を作って実写にしたほうが、面白いコンテンツができるんじゃないかと。予算という条件を逆手にとって、勝負しました」。装置の仕掛けはPCで制御され、コマ1秒単位で卵、パン粉、炎が噴射するプログラムを設計。実際の撮影では、何度も何度も撮り直したという。「バカバカしさ」に本気で取り組んだ結果、CGに慣れた目には新鮮に映る作品になり、世界中で爆笑の渦を巻き起こした。さらに2015年6月には、世界中から3万7千以上の作品が寄せられたカンヌライオンズで、映像制作技術が高く評価されて金賞を受賞。「嬉しかったですね。思わずウォ〜って言ったくらい。これまで日本人がなかなか踏み込めなかった領域ですが、どうせなら世界中に注目されるものをつくりたいと思っていましたから」。世界的評価も受け、広告業界では今やトップを走るプロデューサーだ。「広告は制作費や時間に制限があります。その中で、どんな人をチームに組み込んで面白いコンテンツを制作するか。毎回、どうする？ と言いながら考える時間が、今は一番楽しいですね」。

この作品には、もう一人校友が関わっている。映像学部一期生の寺田周平さんだ。今回の撮影では火を使えるスタジオを探すなど、先輩が率いるチームの一員として参加した。「受賞が決まった時、加藤さんからの『俺たちみんなで受賞した賞だ』というメールが嬉しかったですね」。

ちなみに続編は『爆速餃子』。視聴者が「ありえないでしょ!」と突っ込むたび、加藤さんがニヤリと笑っているかもしれない。

(写真: 宅間國博 文: 斎藤万里絵)

撮影協力: 株式会社デジタル・ガーデン



世界的広告祭で金賞を受賞
AOI Pro.

かとう ひさや
加藤久哉さん ('02文)

輝くひと
95



NTT「3秒クッキング 爆速エビフライ」篇 - YouTube

3秒クッキング 爆速エビフライ 検索

第62回カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル 受賞部門

- ブランドドコンテンツ&エンターテインメント部門
「エビフライ」篇・「餃子」篇のシリーズ: 金賞
- フィルムクラフト部門
「エビフライ」篇: 金賞 / 「餃子」篇: 金賞
- フィルム部門
「エビフライ」篇: 銀賞 / 「餃子」篇: 銀賞

立命館大学校友会報

りつめい

JANUARY 2016
No.263

03 巻頭特集

新春特別対談 桂塩綱さん×茂山正邦さん

笑う門には福来たる

01 輝くひと
加藤久哉さん

08 RITSUMEI INTERVIEW
日本M&Aセンター 代表取締役会長
分林保弘さん

12 オール立命館校友大会
2015 in OIC 開催報告

14 校友会ネットワーク
総会報告
今後の予定
読者の会 開催告知

18 東日本大震災
被災地ツアー報告

20 東日本大震災
復興支援金芳名録

22 校友会未来人材育成基金
未来を切り拓く母校の後輩たち

24 学生イベント&スポーツ
26 キャンパストピックス

29 +Rな人
桜井俊貴さん(法4)

30 INFORMATION
編集室から



Present

アンケートにご協力いただいた方にオリジナルグッズをプレゼント中!
▶詳しくはP.30をご覧ください。



2015年は
どんな年でしたか？
2016年は、明るく笑って過ごしたい。
そのヒントをもらおうと、
落語家・桂塩鯛さんと
狂言師・茂山正邦さんに
“日本の笑い”について
語っていただきました。
共に芸で“笑い”を追求するお2人の、
心とむおもしろい対談。
さあ、はじまりはじまり…



巻頭特集×
新春特別対談

笑 う門には 福来たる



落語家
桂
塩鯛



大蔵流狂言師
茂山正邦

落語と狂言。“笑いの骨格”は同じ

還暦を迎え、ますます円熟味を増している桂塩鯛さん。一方、大蔵流狂言方・茂山千五郎家の次期当主である茂山正邦さんも、次世代を担う若手の筆頭役者として注目されています。立命館大学にゆかりのある2人に、まずはそれぞれの出発点から聞きました。

芸の道へ

桂 落語との出会いは、高校3年生の時ですね。友達に連れられ、初めて京都の市民寄席に行ったんです。そこで桂米朝師匠の落語を聞いて、あまりのおもしろさに衝撃を受け、大学では落語研究会に入りました。噺家になろうと決めたのは大学在学中。うちは落語とは関係のない普通の家庭で、父親も厳格でした。だから「芸人になりたい」と言っても許してもらえないと思っていたんです。ところが大学2回生のときに父親が急死しまして。それで「反対する人もいないならやろか」ということで、大学3年生の時、ざこば師匠（当時・朝丸）に弟子入りました。

茂山 私のほうは、気付いたらこの世界に入っていた、という感じでしょうか。子どもの頃から舞台に立っていましたから。毎日食後になると、曾祖父から「ほな、稽古しよか」と言われていました。歯磨きと同じくらい自然な習慣でしたね。だからよその家も稽古してるのかな、と思っていたくらいです。小学校の高学年になると、「おかしいな、よそは狂言してへんぞ」と気付きましたけど（笑）。「おまえは跡継ぎや」と言われたのは、高



校生の頃だったと思います。

桂 茂山さんは、狂言師になるべくしてなったという感じでしょう。

茂山 でも実は、落語には狂言より早く出会ったんですよ。

桂 ほう！ そうだったんですか。

茂山 父親が落語好きで、私を車で幼稚園に送り迎えしてくれる車中でも、ずっと落語のテープをかけていました。それから私も落語にはまり、小学校の頃には無理を言っ

て米朝師匠の速記本（語り口を文章に起こした本）を全巻買ってもらったほど。よく寄席にも連れて行ってもらいましたね。

桂 でも茂山家に生まれているから、「落語家になりたい」って言うても、それはさすがに反対されてましたやろ（笑）。以前から落語と狂言は交流があるんですが、実は私も茂山家で狂言を習っ

てまして。最初は軽い気持ちで始めたんですが、もう5年、演目も6つになりました。「もうそろそろ、ええかな」と思っているんですが、行くたびに「次、なにやります?」と言われて。辞めさせてくれないんです（笑）。

茂山 ハハハハ！

桂 でもね、やっている楽しいですよ。ただ、狂言は覚えるのが大変！ 以前『魚説教』という演目で舞台に出してもらったんですけど、魚の名前がアホほど出てくる！ 70くらいでしょうか？

茂山 そうですね、それくらいは出てくると言われていますね。

桂 魚の名前は必死になって覚えたんですけど、最後のせりふを忘れて…舞台上で、「なんでしたかな?」と言う始末。お客さんは大爆笑でしたが、相手の茂山宗彦さんには、かなり迷惑をかけました。「もう好きなようにやりなはれ」と言われましたけど。

茂山 狂言は相手方がいますからね。でも落語は、一人で30分40分しゃべりはるでしょう。そこがすごいと思いますよ。

桂 そのほうが楽ですわ。相手がおったら、せりふ食わないように待ってないけません。が、どうしてもそれが待てない。無理に待っている時の顔が、ものすごく不自然なんです。

茂山 （爆笑）落語と狂言の交流と言うと、うちの若手、茂山宗彦、逸平は落語をさせてもらうんです。舞台袖で「ええなあ。よく覚えよったなあ」と見ていますよ。私も来年2月に、モーツァルトのオペラを狂言で表現する「狂言風オペラ」を上演するのですが、そこでは桂米團治さんと一緒にさせていただきます。

桂 そうでしたか。茂山さんの大蔵流は、何やっても堪忍してもらえるような、懐の深い自由さが魅力ですね。

学生時代に得た財産

桂 勉強ですか？それが、ほとんどしていませんでした。衣笠キャンパスにある落語研究会、“落研”のボックスへ稽古に行って、あとは同級生や先輩と落語会に行ったり。その他の思い出と言えば、応援団と親しくしていたことでしょうか。

茂山 どこで接点があったんですか？

桂 立同戦になると、落研が呼ばれるんです。「おもしろい野次を飛ばしてくれ」と。

茂山 ハハハ！ なるほど（笑）。私も入学したものの、すでにいろんな舞台に出演していたため、授業にはあ

まり出席できませんでした。でも大学の友達とは交流がありましたよ。立命館大学には、全国から学生が来ていて、様々な地方の方言が飛び交っている。それが面白かったですね。京都以外の出身が多くて、いろんな人の考え方を聞き、本当に視野が広がりました。

落語家 四代目 桂 塩鯛さん 1974年入学

1955年 京都府に生まれる
1977年 桂朝丸（現ざこば）に入門
1983年 ABC落語、漫才新人コンクール最優秀新人賞受賞
1998年 平成10年度文化庁芸術祭優秀賞受賞
2003年 平成14年度大阪舞台芸術奨励賞受賞
2010年 四代目桂塩鯛を襲名

人間国宝、桂米朝の孫弟子。迫力のある落語で、これからの上方落語界では期待度ナンバー1の落語家。十八番は『替り目』『らくだ』などの人情味のかかった噺や、都丸の生き写しのような、うれしい人物の登場する『桜の宮』や『向う付け』など。2010年、四代目桂塩鯛を襲名し、67年ぶりに上方落語の名跡を復活させた。最近では師匠ざこばとの二人会のほか、石垣島での独演会など、関西のみならず全国で積極的に落語会を開いている。

狂言師 茂山正邦さん 1990年入学

1972年 十三世千五郎の長男として京都府に生まれる
1976年 4歳の時、『以呂波』のシテで初舞台
1986年 日本能楽養成会に入会
1995年 東京博品館劇場にて狂言小劇場第1回公演 若手能楽師グループ「心味の会」結成
1998年 平成10年度 大阪市 咲くやこの花賞 受賞
2005年 平成17年度文化庁芸術祭賞新人賞受賞
2008年 平成20年度京都府文化賞奨励賞受賞

大蔵流狂言・茂山千五郎家で、父親である千五郎、祖父四世・茂山千作、曾祖父三世・茂山千作に師事。舞台では、豊かで深みのある声と堂々とした芸で魅了する。過去にはライブハウスで狂言を催すほか、「心味の会」「TOPPA!」などを主宰し、若者らしい発想で狂言を一度も観たことのない観客の動員に成功してきた。現在、主宰公演「HANAGATA」の他にも、落語家の桂よね古との二人会「笑えない会」、茂との兄弟会「傳之会」を主宰する。





撮影：佐々木芳郎

桂 そうそう。振り返ると、大学時代の財産は何と言っても友達でしょうね。私が噺家になった時は、高校を卒業したらすぐ落語の世界へ入る人がほとんどでしたが、私は大学へ行ってよかったなと思いますよ。学生当時、「噺家になろうと思うんですけど」と相談したら、親身になって考えてくれたのもやはり大学の先輩でした。「やめとけ」って言われましたけどね（笑）。今でも同級生や先輩とは交流があり、そのつながりから教えてもらったことがたくさんあります。サラリーマンもいるし、学校の先生もいる。みんなと話していると、また違う視点からの考えや意見をいただけるんですよね。

落語と狂言、それぞれの魅力

桂 落語の魅力と言えば、お客さんと一体になれる。一つの空間を共有できることでしょうね。基本的には室内で上演するも

のですから、おしゃべりをする妙といえますか。落語には落語しかない表現があり、狂言にも独特の表現がありますでしょう。

茂山 そうですね。狂言は短い中にも筋書きがあって、なおかつ起承転結がしっかりしていて、そして“笑い”がある。そういう気軽さが一番の魅力だと思います。落語と狂言、お互い共通しているのは、やはり“笑い”、喜劇を中心にしていることですよ。

桂 そうそう。日本人の“笑い”って、仕組みとしては基本的に一緒だと思います。例えば“困り”。「困ったなあ、どうしようかな」と思ってごまかそうとし、へまをする。狂言にはよく出てきますよね。これは落語にも同じように出てくる。落語と狂言、それに漫才など、芸によって表現の仕方は変わりますが、実は“笑いの骨格”というのは、昔からずっと同じではないかと思っています。

茂山 おっしゃるとおり。共通点言えば、狂言も落語も気軽に楽しめるということではないでしょうか。狂言は一つの上演が20分ほどですが、落語は30分から40分ですか？

桂 そうですね。会によって短くしたり長くしたり。ちなみに落語の場合は、出る人の役割もありましてね。5人いたら、3番目がワツとわかつ役。次はしっかり聞かせる役…と。それを勘違いして、初めからガンガン飛ばす人もいるわけです。

茂山 それは困りますね。

桂 そうなんです！ …それ、私なんですけどね。

茂山 ハハハ！（笑）

桂 還暦を迎えても、つい…。でも最近になって、“自分の腹に入れてしゃべる”ということが、理解できた気がします。落語には人情話もあるし、ばかばかしい話もある。最初は師匠から教えられたとおりにしゃべるからウケるんです。でも、ただ教えられたとおりに“なぞっている”だけなんですよね。そのうちに自分の“自我”が出てきて、ウケなくなってくる。それを、情を込めてしゃべるようにしますでしょ。そうすると、お客さんに伝わるんですよ。情が入っているかどうかで、相手に届く影響力はうんと違ってくる。狂言も同じだと思いますが、人間力が必要ですよ。自分の経験が、自然な形で芸に出てくるように感じます。

茂山 本当にそうですね。子どものころは、舞台に出てきただけ

でお客さんには喜ばれる。そこから大人になって、20代30代になると、まずウケないんですよ。祖父が舞台でやっていることを、同じように自分がやってもウケない…。と言うことは、その“間”が自分に合っていないということでしょうね。そこで試行錯誤して、自分の息で、どうしたらお客さんに反応していただけるかを探ります。それが難しくも楽しいところですね。狂言は、役者の個性や思いが色濃く舞台に反映されます。役者が違うだけで作品が違ってくるように見えるほどですから、よっぽど作品を噛み砕いて自分のものにせんといかんわけです。

桂 本当に、なんでもそうですね。

茂山 お客さんあつての芸ですから、自己満足ではいけないと常々思っています。

今、そしてこれから

茂山 今、桂よね吉さんと「笑えない会」というのをやっております。

桂 ほう、どんな会ですか？

茂山 これまであまり知られていなかった、ちょっとマニアックな演目をやるんです。そこで狂言と落語とで、パチパチ火花を散らしますよ。狂言は200ほど曲目があるんですが、普段披露しているのは50曲ほど。今出していない曲をなんとか伝わるようにして、もっともっと広めていきたいなと思っています。

桂 そういう作業は必要ですよ。落語で言うと、今やっているものの8割は、桂米朝師匠が掘り起こしたと言われています。それが古くなってきたと感じたら、もう一歩進化させ、今の人たちにも伝わるよう、生き返らせなければいけません。それが私の目標の一つですね。そのためにはできるだけ外へ出かけて、今の人の感覚を肌で感じ、落語に役立てられたらと思っています。

茂山 なるほど。逆にお客さんには、まずは気軽に観に来てもらえれば、それだけでありがたいですね。古典芸能ですから、どうしても「堅苦しそう」という先入観を持たれると思うのですが、それを外して、何もない状態で観ていただけるのが一番うれしい。笑いたいと思った時、気楽にふらっと来てください。それ



撮影：上杉遥

こそストレス発散に。

桂 そう！ とにかくいっぺん来てみて欲しいですよ。初めての方は、良い会に来てもうたら「こんなおもしろいもんやったんか」と思ってもらえるはずなんです。

茂山 そうですね。特に狂言の場合、能舞台って言うだけで、心に壁ができるでしょ。一度観てもらえたら、ファンになっていただけるという自負だけは持っているんです。「絶対楽しませる!」と思ってやってますから。

桂 そうでしょ、そうでしょ。落語では小学生が一番笑ってくれる。あの気持ちで聞いてもらったら一番笑えます。

茂山 小学生のようにピュアな心で、笑いに来ていただけたらありがたいですね。



＼ 改めて、狂言って？ ＼

室町時代から約650年続く日本の伝統芸能の一つで、能と共に発展してきました。抽象的な能とは違い、せりふやものまねでわかりやすく物語を構成し、庶民の日常を“笑い”で描いています。また大掛かりな舞台装置、豪華な衣装などではなく、小道具や庶民的な衣装を用いる物語が多くみられます。



江戸時代から約400年にわたり、京都を本拠地に活動してきた狂言師の名門。近年は能舞台だけでなく、学校や修学旅行生の旅館へ出張して演じるなど、狂言の普及に努



撮影：川西善樹

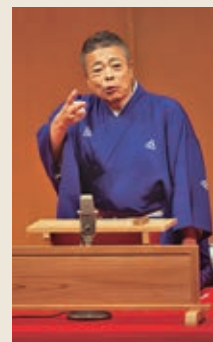
＼ 大蔵流狂言方 茂山千五郎家とは？ ＼

めています。また伝統を守りながら新しいジャンルに挑戦し、往年のファンを驚かせてきました。茂山千五郎家の狂言は、自ら「お豆腐狂言」と称していますが、これは「豆腐は高級料理にもなり、冷奴として庶民にも喜ばれる」ように、誰にでも、どんな場所でも喜ばれる芸を目指すというものです。

茂山正邦さんの公演スケジュールは、ホームページでご確認ください。
▶ <https://www.soja.gr.jp/>

＼ 落語を見に行こう！ ＼

身振り手振りを交え、一人の演者が噺だけで何役も演じてみせる伝統芸能。演者の卓越した話術と観客の想像力が一体となり、物語を大きくふくらませる親しみやすい芸能です。



撮影：佐々木芳郎

桂塩鯛さんの公演スケジュールは、ホームページでご確認ください。
▶ <http://www.shiodai.com/>

＼ 満員御礼！立命寄席 ＼

毎年開催される「立命寄席」は、今回報にご登場いただいた桂塩鯛さんと、同じく立命館大学落語研究会出身の落語家、桂小春團治さんらの落語が楽しめる、校友ならではの寄席です。毎年、校友確保



分の約150席は即完売する人気ぶり。10回目を迎える2016年は、5月21日（土）午後6時30分から、大阪市の天満天神繁昌亭での開催を予定しています。募集開始まで、今しばらくお待ち下さい！





〔写真〕 宅間國博

日本M & Aセンター 代表取締役会長

分林保弘さん

1966年 経営学部卒業



能楽と共に歩む人生、全力で楽しむ

「代々続く老舗を守ってきたが、後継者がいない」日本M & Aセンターには、全国の中小企業からそんな声が寄せられる。創業者の分林保弘さんは、まだM & Aが広く知られていない時代に合併や買収の仲介を行う同社を設立。急成長を遂げ、東証一部にも上場を果たした。業界のバイオニアとして知られる分林さんだが、「原点は50年前の大学生時代、アメリカに渡る貨物船での出来事でした」と振り返る。

後継者問題の解決を目指して

分林 日本M&Aセンターは、会社の譲渡を希望する経営者と、買収や合併に関心を持つ買い手をマッチングし、年間約300件のペースでM&A成約のお手伝いをしています。これまでに2500件を超える成約を手がけてきましたが、これは業界ナンバー1の実績。それを可能にしているのは、専門コンサルタント150人の体制、そして地域金融機関と会計事務所などの全国ネットワークです。これを活かし、全国の中堅・中小企業の企業再編を支援しています。

現在、日本の中小企業の約6割は後継者がいないと言われています。地方だと7割を超えるでしょうか。背景には少子化がありますが、1991年の創業前から「事業継承者難は社会問題になる」と考え、解決方法の一つとして友好的なM & Aを提案してきました。企業の存続と発展、売り手も買い手も、そして企業で働く社員も幸せであること。それ以外の結果はあり得ません。判断に悩んだ時は、「自分がやっていることは、社会的に正しいかどうか」

を頭に思い描きます。自分の欲ではなく、社会的に正しいかどうか。シンプルですが、明確ですね。

能楽の魅力を伝えに、アメリカへ

分林さんは経営者とは別に、能楽を愛する文化人としての側面も持っている。その生まれ育った環境を聞いて、驚く人は多い。京都の能楽師である父親のもと、幼少期から能楽を通して豊かな日本文化に触れてきた。

分林 父は能楽師で、私自身も3歳から舞台に出ていました。将来は能楽師になることも考えていましたが、変声期を迎えて一度中断したのです。能楽とは別に、経営に強い興味を持っていたことから高校卒業後は立命館大学の経営学部へ。しばらく能楽からは離れていましたが、入学後に「もう一度やろう」と思い、能楽部に入りました。その頃は部員が多く、私が部長を務めた3年生の時には、総勢55人を抱えるほどの大所帯でしたね。ところが私が



1965年、アメリカ訪問時の分林さん（右から2人目）

夢中になったのは、芸よりも部の運営だったのです。公演パンフレットに広告を掲載するのですが、特にこの“広告取り”が大好きで。京都の河原町通りにある企業や店舗をまわって協賛を募るのですが、私の部長時代には広告数が2倍になったほどでしたよ。

1964年の秋、3回生だった私は部長の任期も終え、「次は何をしようか」と考えていました。東京オリンピックが開催され、日本も国際化に向けて歩み始めていた頃です。そんな状況から、「自分は日本しか知らないな。よし、アメリカに行ってみよう」と思い立ったのです。しかし、当時は今のように気軽に海外へ行ける時代ではありません。一学生がどうしたら行けるのか。考え出したのは、“アメリカの大学で能楽を紹介すること”です。そこでまず同級生と一緒に計画を立て、2人で趣意書を書くことに。それを当時の学園総長、末川博先生に持って行ったところ、「学生だからという甘えた気持ちではなく、能楽の諸場面に見られるような厳粛な気持ちで取り組んでいただきたい」という、厳しい言葉を書面でいただきました。それは今でも私の手元に残していますよ。

さて、その次は訪問先です。演劇学部のある大学約50校に趣意書を送ったところ35校ほどから「ぜひ来てほしい」という返事が返ってきました。行き先は決まりましたが、次にクリアしなければいけないのは、渡航費や滞在費をどうするのか。サラリーマンの平均給与が2万円だったその当時、飛行機でアメリカへ行くためには往復で25万円もかかりました。とても学生に払える額ではないので、船で渡ろうと神戸の船会社を訪問して歩いたのです。そこは全部断られてしまいましたが、最終的に父の知り合いだった船会社の役員を通じて、カナダ行きの貨物船に乗り込むことができました。

「人生は一瞬。好きなように生きよう」

分林 英会話を学ぶなど、準備も整えた翌年4回生の秋。能楽部の代表として、名古屋から貨物船で出発しました。目的地であるカナダのバンクーバーまで、2週間の船旅です。甲板から見えるのは、見渡す限りの海と空だけ。そして夜、星空を見上げていると「何万光年という宇宙の時間の中では、自分が生きる時間など一瞬にすぎない」という思いが沸き起こってきたのです。人間とは、なんて小さい存在なのだろう。ましてや自我なんて、どれだけつまらないものか。その時、私の人生観は大きく変わったと言えるでしょう。「人生はほんの一瞬なのだから、好きなように精一杯生きよう」。瞬く星を見上げながら、そう心に決めたのです。



カナダからシアトルへ入り、3ヵ月かけて約30州をバスで巡って、現地の学生たちからは大変な歓迎を受けました。現地学生と交流を深める中で刺激を受けたのは、アメリカの学生たちは一人一人が明確な将来像を持ち、熱心に勉強していることでした。また誰もが自分の考えを持って、しょっちゅう議論をしていましたね。私も現地の学生たちと、ベトナム戦争についての考えなどを議論しあったものです。そして環境で言えば、アメリカの圧倒的な豊かさや快適性に衝撃を受けたことを覚えています。どこへ行っても、一家に数台の乗用車とエアコンを完備している。日本はまだ、どの家も窓ガラス一枚の時代ですよ。そしてみんな、合理的な考えで物事を進めていました。これにはかなりの刺激を受けましたね。

帰国して卒業を迎え、就職は外資系コンピューターメーカー・日本オリベッティへ。東京で事務機やコンピューターの営業を始めました。その後京都へ転勤してからは、経営を改善するシステムを販売するようになりました。客先は主に京都の呉服問屋やメーカーで、それぞれの在庫管理、利益管理の問題解決が仕事です。その会社の流れを分析して現状を把握し、問題点を洗い出した後、解決方法とそれに伴うシステムを提案します。この仕事を通じて多くの経営者と出会うことができ、経営ノウハウをずいぶん教えられたものです。ここで得た経験と人脈は、その後に大きく影響しています。さらに、

上司からも良い刺激を受けましたね。上司は、問題から導き出した解決策をどう顧客に提案するか、一回一回の訪問で、お客さんが言ったことにどう答えていくか。心理面も含めて、そのストーリーを全て考えていたのです。とことん考え、さらに考え抜く。“営業は科学である”ということをお教えられたのは、この上司からです。

また、ある企業の会長からは「自利利他」ということを教えられました。自分が利益を得たければ、まずはお客さんの利益を第一に考えること。結果として、それが自分に返ってくる。システムを購入してくれたお客さんには、その価格以上の価値があるシステムを提供し、必ず喜んでいただくこと。「投資額以上の価値を提供しなければいけない」と、常に心がけていました。これは今も全く変わらない私の理念になっていますよ。

起業したのは40歳を過ぎてからです。1986年に前身である日本事業継承コンサルタント協会を、1991年に今の日本M&Aセンターを設立しました。基本的な考え方はオリベッティ時代から変わりませんし、お付き合いしているお客さんも長い方では45年にもなります。お客さんに喜んでもらえたら、長いお付き合いは全く難しくないということですね。独立してからの壁ですか？実は、あまりそれを感じたことがないのです。2期目から黒字を出して、それ以降赤字は一度もありません。起業の翌年からは、株主に配当も始め、2006年には東証マザーズ、2007年には東証一部に上場しました。その年に入ったドラッカー塾では、また新たに学ぶことができました。それは「仕事をする動機は、使命感だ」ということです。自分が儲けたいということではなく、まずは社会的使命感。企業の存続に悩む顧客の問題を解決し、さらに発展するよう企業と企業をつなぐことが、私の生涯の使命なのです。

経営者として、文化人として

事業、そして能楽に精一杯情熱を注いできた分林さん。現在は、大学への寄付や高校生への奨学金制度など教育機関への支援を中心に、数多くの社会貢献を行っている。

分林 教育機関への貢献に力を入れているのは、“人をつくること”に興味があるからです。そして、日本の教育への強い思いですね。日本の教育機関は教える人の評価もしていない。生徒にプラスを与えて初めて教育と呼べるのであって、プラスのない教育機関は考えられません。日本の教育が、アメリカのように「自ら考えさせる教育」に変わるよう、期待しています。あとは能楽にも力を入れてい

ますね。最近、また改めて能の面白さに目覚めたところなのです。私自身、2015年には能の最高峰と称えられる「道成寺」を能楽堂で舞ったんですよ。さらに日本とブラジルの修好120周年を記念して、ブラジルで能の記念公演も行いました。能楽師約20人と共にブラジルへ赴き、多くの方に喜んでいただくことができて、私自身も大変うれしかったですね。

振り返れば、いつも心の中には学生時代の渡米経験がありました。結局、人は一瞬しか生きていないのだ。だからこそ自分のやりたいことを全うしたい。その思いで事業にも、そして能楽にも力を尽くしてきました。これからは、この日本M&Aセンターを戦略コンサルティングも行う総合的なM&Aコンサル企業へ発展させていきたいと考えています。そしてさらに多くの能楽ファンを増やしたいですし、教育支援ももっと充実させたいし…まだまだやりたいことがたくさんありますね。一人の人間が出来ることは、限られているでしょう。だからこそ、これからも精一杯人生を楽しんでいきたいと思っています。

PROFILE



日本M&Aセンター
代表取締役会長
わけばやしやすひろ
分林保弘さん（'66経営）

「世界中を旅しましたが、まだ
アフリカには行っていません。
今年はいきたいですね」

1943年 京都府生まれ
父は観世流能楽師。3歳で能の初舞台を踏む

1966年 外資系コンピューターメーカー・日本オリベッティ入社
全国の中小企業や会計事務所にコンピューターシステム
を販売、会計事務所担当マネージャーを務める
企業の「経営権の承継」問題が増加していることを認識し、
M&Aの必要性を見出す

1991年 株式会社日本M&Aセンター設立

1992年 代表取締役社長に就任

2006年 東証マザーズ上場、翌年には東証一部上場へと同社を導く

2008年 6月より現職

2010年 東京商工会議所議員（2013年まで）
現在は中小企業M&A実務家の
第一人者として、全国で講演活動を
展開している

●新書
『日本M&Aセンター創業者 分林保弘の
「仕組み経営」で勝つ!』（財界研究所）





10月11日(日)、開設から半年を迎えた
大阪いばらきキャンパスで
『オール立命館校友大会2015 in OIC』が開催された。
立命館大学校友会のもとに実行委員会が組織され、
全国各地から関係者含めのべ約5,000名の
参加があり、大盛況となった。

総会・アカデミック企画 Creating a Future Beyond Borders ～未来に生き続ける立命館Spirit～

1981年の衣笠キャンパスでの開催以来、
34年ぶりのキャンパス開催となった今大会
では、新キャンパスをいち早く見ようと朝
から多くの校友が来場し、キャンパス見学



会も多数の参加者で賑わった。総会には約
500名が集い、佐野哲夫実行委員長(‘82
経済)の開会宣言でスタートした。開会が
告げられると、出席者全員が校歌を斉唱し
た。この後、村上健治校友会会長(‘70産
社)が登場し「校友会は、4年後の2019年
に設立100周年を迎える。100年という節
目はこれまでを振り返り、見つめた上で、こ
れからの100年を後輩たちに託すためのま
たとない機会になる。今回校友大会をキャ

ンパスで開催できたことは、新たな時代の
一歩を踏み出したという思いでいる。今日
は日本で最先端のキャンパスと、後輩学生
たちを見て、知って、感じて欲しい」と挨拶
した。また来賓の吉田美喜夫立命館総長も、
大会開催の祝辞と、母校と校友会のさらな
る連携への期待について述べられた。その
後総会議事に移り、村上会長が議長となっ
て2014年度の事業報告や2015年度の予算
報告が行われた。



「Creating a Future Beyond Borders
～未来に生き続ける立命館Spirit～」と題
した第二部のアカデミック企画では、川端
義明元NHKキャスター(‘75法)が登場す
る映像で、立命館学園の草創期から戦後の
改革期までの歴史が紹介された。この後、
毎日放送の河田直也アナウンサー(‘99政

策)がコーディネーターとなり、坂本和一名
誉教授ら4人のパネリストを迎え、「未来に
生き続ける立命館Spirit」をテーマに、ディス
カッションを行った。参加者らは、東日
本大震災をきっかけに岩手県の大船渡市役
所に職員として就職し、復興支援にあたっ
ている平野桃子さん(‘12産社)や、ボーダ



〔写真左から〕立命館大学・坂本和一名誉教授、学校法人立命館・建山和由常務理事、大船渡市役所・平野桃子さん、株式会社ボーダレス・ジャパン・田中美帆さん



レス・ジャパンで世界の貧困や教育問題の
解決に尽力する田中美帆さん(‘15国関)ら
若手校友の経験談などを聞き、自らの中
にも生き続ける立命館Spiritを改めて認識
していた様子だった。



懇親パーティー

懇親パーティーはバスケットボールコート
3面分の広さを誇るアリーナを会場に、約
1100人が集う中、立食形式で行われた。
オープニングでは、バリトンサックス奏者の
浦朋恵さん(‘04文)がバンドを引き連れて
登場。迫力ある演奏で驚かせた。この後、
長田豊臣立命館理事長による乾杯の発声
で会は和やかにスタート。中盤では歌手の
伊藤美裕さん(‘10産社)が登場し、浦朋恵
さんと共に華やかに場を盛り上げた。また
応援団や出前ちんどん、マジックサークル
Flippersなど、学生たちが各テーブルをま



立★コン

前回に引き続き、20～30代の若手校友
の交流会が開催され、約210名が学食メ
ニューを楽しみながらトーナメント形式の
カードゲームを通じて親睦を深めた。終盤
では村上会長らの飛び入り参加など、サ
プライズ企画もあり、参加者たちを驚かせた。



わって参加者を楽しませていた。さらに終
盤には、軽音楽部OBによるOLDRUSHも
登場し、会場を魅了した。その後「立命館
アニバーサリー」を参加者全員で歌った後、
応援団が登場。団員らと共に応援歌を高
らかに斉唱すると、会場の盛り上がりは最高



2016年度は
2016/10/29
石川県
金沢市で!

リコネクト関西 presents 女子会カフェ部

今回はご当地のフルーツやスイーツがメイ
ンだった女子会。今回は参加者に結婚や育
児、仕事など女性の生き方や夢について話
し合ってもらった「ワールドカフェ」が開
かれた。参加した83名の女性校友たちは、
普段は話せない本音トークで盛り上がった。



学生参加の各種企画

今大会には、多くの学生が企画に出演・出
展した。ステージ・パフォーマンスには創
団60周年を迎えた交響楽団やダブルダッチ、
JAZZのビッグバンドなどが登場し、校友を
楽しませた。この他、学生が考案したご
当地ソフトクリームの販売、学生スタッフに
よるキャンパス見学会も行われた。





行事報告

2015年8月下旬～2015年11月下旬に行われた各団体の行事の一部を紹介しています。

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
http://alumni.ritsumeiji.jp

都道府県校友会 / 海外校友会

8/29

熊本県校友会総会

👤 55名 🏨 フィガロ



9/5

福島県校友会総会

👤 約40名 🏨 ホテル福島グリーンパレス



9/12

広島県校友会総会

👤 約130名 🏨 メルパルク広島



9/26

栃木県校友会総会

👤 32名 🏨 宇都宮東武ホテル・グランデ



10/11

京都校友会総会、兵庫県校友会総会

🏨 大阪いばらきキャンパス

オール立命館校友大会 2015 in OIC と同時に開催

10/18

石川県校友会総会

👤 約160名 🏨 金沢ニューグランドホテル



10/24

新潟県校友会総会

👤 78名 🏨 ホテルラングウッド新潟



マレーシア校友会懇親会

👤 12名 🏨 クアラルンプール市内



10/25

茨城県校友会総会

👤 34名 🏨 三の丸ホテル



10/31

山口県校友会総会

👤 63名 🏨 ユウベルホテル松政



東北北海道校友会総会

👤 27名 🏨 アパホテル帯広駅前



11/1

千葉県校友会総会

👤 83名 🏨 市川グランドホテル



北九州校友会総会

👤 約90名 🏨 クラウンパレス小倉



11/14

埼玉県校友会総会

👤 42名 🏨 越谷コミュニティセンター



福岡県校友会総会

👤 約300名 🏨 ソラリア西鉄ホテル



宇部小野田校友会総会

👤 約30名 🏨 国際ホテル宇部



11/21

鳥取県西部校友会総会

👤 約30名 🏨 ホテルハーベストイン米子



11/23

広島県東部校友会総会

👤 46名 🏨 ヴェルデュ都



11/28

大分県校友会総会

👤 約80名 🏨 大分センチュリーホテル



11/29

群馬県校友会総会

👤 21名 🏨 ホテルメトロポリタン高崎



地域校友会

9/5

天理わだつみ会総会

👤 35名 🏨 川原城会館



9/6

湘南クラブ ブランチ会

👤 34名 🏨 レストランパウゼ



9/26

長野県校友会東信支部総会

👤 21名 🏨 小諸グランドキャッスルホテル



10/11

大阪いばらき立命会総会

🏨 大阪いばらきキャンパス

オール立命館校友大会 2015 in OIC と同時に開催

10/17

高槻島本校校友会総会

👤 約85名 🏨 アンジェルデ・マリアーヂュ



10/31

北摂校友会総会

👤 約60名 🏨 千里阪急ホテル



11/14

愛媛県校友会新浜支部総会

👤 約10名 🏨 ユアーズ

職域校友会

8/26

兵庫県庁清和会総会

👤 約35名 🏨 萬壽殿



8/29

立命館学園会計人会総会

👤 51名 🏨 京都ホテルオークラ



立命館大学愛知県校友会が総会を開催

2015年11月14日、名鉄グランドホテルで立命館大学愛知県校友会が総会を開催しました。会では11年にわたって会長職を務めた林幸雄会長（'73産社）の後任として伊藤享司副会長（'79経済）を新会長とする新役員体制が提案され、林会長への感謝の気持ちと伊藤新会長への期待の気持ちが込められた大きな拍手で承認されました。その後は京セラ株式会社取締役執行役員常務・総務統括本部長の太田嘉仁氏（'78経済）を講師に迎え、「JAL再生プロセスとフィロソフィーの価値」というテーマでの講演、さらに懇親会が行われ、参加者320人は有意義な時間を過ごしました。



校友会長・父母教育後援会長が対談「両会が力を合わせ、大学の発展を」

2015年10月23日、村上健治校友会長と父母教育後援会の大垣守弘会長が対談しました。この中で村上会長は「お互いが切磋琢磨してがんばることが、校友と父母の絆を強くするのではないのでしょうか」と述べ、共に大学の発展を支えるために今後の連携について意見交換を行いました。





9/1
京都市役所校友会総会

👥 約180名 🏨 京都ロイヤルホテル&スパ



9/3
京滋観光の会総会

👥 34名 🏨 京都新阪急ホテル



10/3
建設会京都支部総会

👥 101名 🏨 京都タワーホテル



10/16
建設会愛知県支部総会

👥 約50名 🏨 名鉄ニューグランドホテル



10/22
Rits不動産ネットワーク総会

👥 58名 🏨 京都ホテルオークラ



10/23
岐阜県建設会総会

👥 36名 🏨 ホテルリソル岐阜



11/17
愛知県庁立命会総会

👥 約85名 🏨 アイリス愛知



その他の会

8/23

憲法研究会OB会総会

👥 17名 🏨 洛中悠庵花伝



9/26

立命館慶祥開校20周年・
慶祥会創立80周年記念式典

👥 約495名 🏨 札幌市民ホール他

10/13
三四郎会傘寿記念祝賀会

👥 25名 🏨 花斗



10/25
立命館大学メンネルコールOB会
チャリティーコンサート

👥 約650名 🏨 京都文化博物館別館ホール



10/31
立命館清和会総会

👥 約650名 🏨 ウェスティン都ホテル京都



立命館大学サッカー同好会
「衣笠クラブ」OB会総会

👥 13名 🏨 綿善旅館



鹿児島県校友会が
40周年を迎えました



2015年11月7日、城山観光ホテルで鹿児島県校友会設立40周年を記念した総会・講演会・祝賀会が開催され、150名余りが参集しました。会では福元寅典氏（'72経済）が会長を退任することが発表され、10年間の功労を称えて感謝状が贈呈されました。また、後任の新会長には前迫栄二郎氏（'77経営）が就任しました。この後の懇親会では、木下まどか氏（'99産社）による躍動感溢れるベリーダンスが会場の視線を釘受けにした他、焼酎など豪華景品をかけた抽選会などで、おおいに沸きました。さらに歴代の会長や奄美大島など遠方から駆けつけた校友の紹介では、歴史的な重みと地域的な広がり、そして鹿児島県校友会の求心力そのものが感じられました。

鳥取県東部校友会が
60周年を迎えました



2015年11月13日、ホテルモナーク鳥取で鳥取県東部校友会による設立60周年記念総会が開催され、50名が出席しました。本多達郎会長（'58文）は開会の挨拶で、60周年を機に、あらためて関西6大学校友会との交流を通じて活性化してきた歴史的経緯を評価し、他大学校友会との交流の大切さを訴えました。また懇親会では銘酒の産地らしく「利き酒コンテスト」やビンゴゲームなどが展開され、大盛況に。終盤には叙勲を受けた校友が登壇し、参加者から拍手で祝福を受けるなど心温まる一幕もありました。そして次年度総会幹事役を担う校友たちが登壇。代表して西垣豪幹事（'93経済）が決意表明を行い、お祝いムードの中、閉会しました。

今後の行事予定

2016年1月～2月に
予定されている総会です(判明分)

※詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumei.jp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先	
建立会 総会	1月16日(土)	ヴィアーレ大阪	原田 直樹	090-8933-7108
北海道校友会 総会	1月30日(土)	京王プラザホテル札幌	中川 均	(職) 011 (251) 3373
マレーシア校友会 総会	1月30日(土)	クアラルンプール日本人会会議室	細谷 祐司	yuji123@peace.name
東京校友会 総会	2月6日(土)	明治記念館	立命館東京キャンパス	03 (5224) 8188

会報りつめい
読者の会 特別開催

いつも会報をご愛読いただいているみなさまが、これまで誌面に登場した校友と交流していただける「読者の会」を開催します。262号で「りつめいインタビュー」に登場した東寺 文化財保護課長 新見康子さんの解説で、東寺とその文化財について学べる、読者限定、今回限りの特別なコースをご用意しました。会報を手に、桜が咲き誇る京都の春を楽しみませんか。

東寺
文化財保護課長
新見康子さん



日時	2016年4月2日(土) 午後1時 東寺本坊客殿入口にて現地集合
コース	東寺文化財保護課長・新見康子さんの講演 「東寺の歴史と文化財」 小子房・講堂・金堂・境内見学後、自由解散 *宝物館は自由見学
参加費	3,000円(拝観料を含みます。)
定員	30名 *最小催行人数5名。 最小催行人数に達しない場合は、中止させていただきます。
応募方法	件名に「会報りつめい読者の会申込み」と記し、 alumni@st.ritsumei.ac.jp まで以下の項目をご記入の上、ご応募ください。 応募受付はメールのみとさせていただきます。 ①参加者名 ②年齢 ③人数 ④校友会 会員番号 ⑤電話番号 ⑥住所
締切	2016年1月30日到着分まで有効 応募者多数の場合は抽選の上、当選された方のみ 3月中旬を目処にご連絡させていただきます。

2015年度立命館大学校友会東日本大震災復興支援事業

「東北応援ツアー」 参加者レポート

東北応援ツアー 宮城県コースに参加して

宮城県校友会 事務局長 柏原 晋 さん（'70経営）

11月14日～15日の日程で行われた東北応援ツアーに参加しました。このツアーは全国の校友に被災地を訪問していただき震災について学んでもらう事を目的に、大学校友会が企画し震災の翌年から開催されています。今回は九州・関西・関東等から17名の校友が参加され、復興特別委員3名・校友会本部2名と宮城県校友会7名がホスト役として加わり総勢29名のツアーとなりました。

1日目は石巻経由で女川町を訪問し、町観光協会の方から説明を受けました。15mの津波に襲われ、死亡された800名余りの方のうち大多数の方は一度高台に避難された後、自宅に食糧・薬等を取りに戻り繰り返し来た津波に襲われたそうです。現在、住宅地は高台に集約整備され、復興作業が急ピッチで行われていました。JR石巻線が今年の3月に再開し、新女川駅も高台に新築され駅舎内には温泉施設も併設され、賑わっていました。

次に、震災で最大の4000名余りが亡くなられた石巻に戻り、ボランティアガイドの案内で被災地区を見学し、9月に再建されたばかりの石巻魚市場を訪問しました。規模は以前の1.4倍で、高度衛生管理を導入した施設に生まれ変わったそうです。ただ、福島原発事故の風評被害で水産物の販売が低迷しているようです。

その後のホテルでの震災勉強会の講師は名取市関上で笹かまぼこを製造販売されていた、校友でもある佐々木ご夫妻でした。

東日本大震災で被災した地域の活性、校友による震災学習を目的とした立命館大学校友会の復興支援事業である『東北応援ツアー』。本年度も岩手県、宮城県、福島県の3県で実施され、一般校友50人、現地校友26人、総計76人が参加しました。今号では、ツアーに同行した東日本大震災復興支援特別委員によるレポートをお伝えします。

宮城県コース11月14日（土）～15日（日）

女川 ▶ 石巻 ▶ 松島 ▶ 塩釜 ▶
七ヶ浜 ▶ 関上地区などをめぐるコース

津波で3工場と本店を流され一時は廃業を決断されたそうですが、取引先や得意先の方々に励まされ工場を再建されました。唯一残った店舗で、手焼きで笹かまぼこを作り始め、新工場を再建されたお話に、みんな感動されておりました。ただ、津波で機械もレシピも全て失くされた為、元の味に行き着くのに試行錯誤の毎日で、その作業は今

く復活したそうです。

全国でお寿司屋が一番多い塩釜で昼食となりましたが、塩釜の寿司は大好評でした。食後、車窓より七ヶ浜の震災跡地と復興住宅を見ながら関上地区へと向いました。この地区は車で避難中の方が渋滞で身動きが取れず、千名余りの方が死亡されたそうです。佐々木さんご夫妻から当時の状況の説

明を日和山に登って受け、慰霊塔にお参りました。

最後に佐々木さんのお店で、手焼きの笹かまぼこを焼いていただき、ご馳走になりました。皆、その美味しさに舌鼓を打ちながらお土産を買い求めツアーは終了しました。

復興はまだまだ半ばです。参加された方々には、周りの方にこの現状を発信していただき、被災地訪問のお声掛けをお願いいたします。

他校に無い素晴らしい企画を立案された大学校友会、そして運営頂いた復興支援特別委員・校友会事務局の

方々に心からお礼申し上げます。有難うございました。



知ることから始める復興支援

福島県校友会 幹事長 馬場幸蔵 さん（'76産社）

東日本大震災による津波で、東北地方の沿岸部は壊滅的な被害を受けました。福島県では、震災と津波という二つの被害に加え、原発事故、更には農産物・観光等への風評被害が加わり、更には「忘却」という第五の被害と闘っているところです。

参加者にご集合いただいた郡山駅は、何事もなかったかのように、地方都市らしい活気にあふれていました。余りに普通のありふれた街の表情に、拍子抜けされる方も多いのです。高速道路を東に向かい、紅葉の阿武隈山地を抜け、常磐道に入って四倉ICを過



ぎるあたりから、耕作されていない田圃、除染で出た放射性廃棄物を入れた通称「フレコンバッグ」の山、廃墟となった家屋、部外者の立ち入りを規制する柵などなど見慣れぬものが次々と目に入ってきます。

津波で何もなくなり、原発事故で誰も戻ってくるのでできない浪江町請戸地区。ここには豊かな漁港があり、造り酒屋があり、サケの上る川があり、小学校がありました。南に目を向けると約5キロのところにある原発の煙突やクレーンが見えます。

かつてはアルゼンチン代表が、日本代表がキャンプを張ったサッカートレーニング施設「ヴィレッジ」。10面あった天然芝のピッチは、原発廃炉作業の基地として、2000台分の駐車場と化していました。こうした目に見えた一つひとつのものを、そのまま記憶にしてお持ち帰りいただき、福島の現状を正しく伝えていただくことが、何よりの復興支援と考えます。福島県校友会メンバーは、あえて自分の意見を控えるように努めたつもりです。



震災後一年ほど経過した頃、福島県内在住の友人がフェイスブックに出したメッセージを、今でも机の前に張り出しております。「知らなければ語り得ないことが、いまだすぐそばにある。知る努力を惜しまない。それも支援への一つの方法」。

校友会事務局のご指導もいただきながら、復興支援ツアーに向けて何回かの打ち合わせを重ねた結果、濃密なツアーになりすぎ、参加者の皆さんはちょっと重たい気分で家路につかれたかもしれません。しかし、福島県民が今をどう生きているのか、感じていただけたのではないかとと思っています。

東北応援ツアーに参加して

岩手県校友会 事務局長 酒井博忠 さん（'75文）



今年で4回目の東北応援ツアーに参加させていただきました。ツアーでは、昨年4月に全線運転再開した三陸鉄道南リアス線の「震災学習列車」に乗車しました。釜石→平田→唐丹→吉浜→三陸→雨嶺→恋し浜→綾里→陸前赤崎→盛の10駅、36.6kmを1時間かけて走り、車窓からは穏やかなリアス海岸、港、集落が見降ろせます。案内の方が駅ごとに「ここでは260世帯が流されました」、「この老

人施設で40人が被災しました」と、当時の状況を話します。彼の淡々とした語り口が過ぎた4年8カ月の月日を思わせます。私は穏やかな景色を見ながら、津波は大きな町にも小さな村にも、同じように襲い掛かったのだということを、改めて感じました。

宿泊した陸前高田市のホテルは、山際の高台にありました。夜、部屋の窓から外を見れば、灯り一つありません。確かに、少しずつ復興は進んでいますが、その足取りはあまりにも遅く感じられます。

さて、私は大船渡のある校友の話が忘れられません。それは震災から1カ月ほど経って盛岡に行った時の話。「親戚が用意してくれた沢山のケーキを見た時、総天然色の美しさに涙が出るほど感激し、ずっと色の無い世界にいたのだなあと感じた」というのです。

震災の風化が心配されますが、校友はケーキを見るたびに思い出すのでしょうか。私は当時流れていたCM「あいさつの魔法」のポポポポ〜を聞くと、あの時の不安な気持ちが甦ります。近頃の天災は、忘れた頃どころか、忘れる間もなくやってきます。いつ、どこで、だれに襲い掛かるか分かりません。震災を風化させることのないよう、皆さんも時々はその日、あの時の気持ちを思い出してください。



2015年度
東北応援ツアー
実施内容

福島県コース

11月7日（土）～8日（日）
浪江・請戸・「ヴィレッジ」
地元の生産者などをめぐるコース

宮城県コース

11月14日（土）～15日（日）
女川・石巻・松島・塩釜・七ヶ浜・
関上地区などをめぐるコース

岩手県コース

11月22日（日）～23日（月・祝）
釜石・陸前高田・平泉などを
めぐるコース

立命館大学校友会東日本大震災復興支援金について

2013年6月25日～2015年10月31日に以下のみなさま方から復興支援金をお寄せいただきました。
ご協力いただきましたみなさまに心より御礼を申し上げます。

■ 個人（卒業年・50 音順）※敬称略



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。

※卒業年、学部・研究科名は、校友会に登録されている情報に基づき記載しています。まお複数の学部・研究科を卒業・終了されている場合は、最終暦を記載しています。

■ 個人（会合参加者）

卒業 50 周年記念祝賀会参加者

■ 団体・グループ・企業

神奈川県校友会
技術士会
九州女子会
高知県校友会

静岡県校友会
高槻島本校友会
地理学科同期会
TSUTAYA 甲西店

奈良県校友会
兵庫県校友会
毎日企業（株）
山口県校友会

ヨガルーム木原

■ 復興支援金・義援金 受付状況

合計 19,662,171 円
(2015 年 10 月 31 日現在)

個人 7,795 名 14,878,679 円
団体・グループ 189 件 4,783,492 円

復興支援金・義援金の配分報告

東日本大震災復興支援特別委員会の決定に基づき、
以下のとおり復興支援金・義援金の配分を行いました。

復興支援金

第一次配分

金額 ▶ 3,000,000 円
時期 ▶ 2014 年 1 月 17 日送金完了

■ 配分先と内訳

岩手県校友会 … 1,000,000 円
宮城県校友会 … 1,000,000 円
福島県校友会 … 1,000,000 円

義援金

第一次配分

金額 ▶ 1,900,000 円
時期 ▶ 2011 年 7 月 8 日送金完了

■ 配分先と内訳

岩手県校友会 … 400,000 円
宮城県校友会 … 750,000 円
福島県校友会 … 750,000 円

第二次配分

金額 ▶ 4,400,000 円
時期 ▶ 2011 年 12 月 7 日送金完了

■ 配分先と内訳

岩手県校友会 … 1,000,000 円
宮城県校友会 … 1,700,000 円
福島県校友会 … 1,700,000 円

第三次配分

金額 ▶ 6,200,000 円
時期 ▶ 2013 年 1 月 23 日送金完了

■ 配分先と内訳

岩手県校友会 … 1,400,000 円
宮城県校友会 … 2,400,000 円
福島県校友会 … 2,400,000 円

第四次配分

金額 ▶ 430,000 円
時期 ▶ 2014 年 1 月 17 日送金完了

■ 配分先と内訳

岩手県校友会 … 110,000 円
宮城県校友会 … 160,000 円
福島県校友会 … 160,000 円



後輩・母校の夢を応援する 「校友会未来人財育成基金」へ

立命館大学校友会は、信念をもとに、果敢に未来を切り拓こうとする後輩たちを応援しています。
今回は、「オール立命館校友会大会2015 in OIC」特別募集のご報告と、学生たちが立命館大学の支援を受けて挑戦し、実現した夢と成長の様子、そしてこれからの目標を紹介します。

オール立命館校友会大会2015 in OIC

開催記念特別募集の御礼とご報告

以前ご案内した「オール立命館校友会大会2015 in OIC」開催記念の特別募集に、過去最高の225件、8,036,000円のご支援をいただきました。昨年を40件上回るお申込みを頂戴し、特に今回は特別募集で初めて継続のご寄付を募集したところ50件（225件の内数）のご支援をいただきました。みなさまのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いいたします。



奨学金を受けた学生たちが 成果を報告

立命館大学の「+R個人奨励奨学金」は、正課での成績が良好であり、正課で学んだことを発展させていこうと活動する学生や、正課外の活動で優れた業績をおさめ、今後のさらなる高い業績の達成が期待される学生を励まし、支援することを目的とした制度です。この制度では、年間100名以内を採用人数に、年10万円、または20万円を給付しています。2015年10月に開催された「オール立命館校友会大会」では、この「+R個人奨励奨学金」を受けた学生たちが、奨学金を受けてどのような活動にチャレンジし、成長したかを報告。たくましい挑戦と大きな成長に、先輩の校友たちも支援の喜びを感じている様子でした。



立命館大学の支援を受けて挑戦する学生たち



吉村マリアさん（国関2） 父の母国・エチオピアと日本の架け橋に

エチオピア人の父親を持つことから、エチオピアが抱える食糧事情問題に興味を持ったと言う国際関係学部の吉村マリアさん。自ら現地へ行って、自分の目で確かめ、調査をしたいと願っています。渡航と滞在には多額の費用が必要になるため、具体的な渡航の計画はまだたっていません。しかし「今できることをしよう」と、関西のエチオピア人コミュニティに積極的に参加し、情報を収集しています。「私の容姿が珍しいからか、度々他の人から『どこの国のハーフ？』と聞かれることもあります。気にするのではなく、これをきっかけにして自分の活動を広げたいと思っています。調査結果は日本で報告し、エチオピアの食糧事情に関心を持ってもらいたいですね」。



土井玲奈さん（国関4） 紛争国・セルビアで コミュニティの課題を巡る

土井さんは、紛争のあったセルビア（旧ユーゴスラビア）コソボの現地住民や難民の現状を知り、その課題を探ろうとNGO「国際ボランティア連絡会議」の人道支援インターンシップに参加しました。2014年8月から約1ヵ月間、現地で食糧支援状況などを調査。そこでは住民や現地団体と信頼関係を築くまでに、文化、価値観や考え方の違い、コミュニケーションの難しさに苦労も重ねましたが、「予想以上に多くの人を巻き込み、協力して調査を行うことができました」と話します。停戦合意から16年たったセルビアには、今も100万人近い難民がいると言われていますが、国際的支援の手は引きつつあるのが現状です。しかし、平和を維持するためにはまだまだ支援が必要だと訴える土井さん。帰国後は、その現状と課題を数多くの場で発信しています。



校友のみなさまへ

今回ご紹介した2人のように、立命館大学には様々な社会問題に着目し、自らの力で解決に向けて取り組もうとする学生たちがいます。学生たちのチャレンジと経験、そして成長が、社会を動かす一歩となっています。みなさまの支援は、このように未来を切り拓こうとする母校の後輩たちの夢を後押しします。今後も、ぜひ後輩たちのさらなる挑戦と成長にご注目ください。

募集要項

1. 寄付の金額

- (1) 個人の場合／ひと口1,000円からご支援いただけます。
（継続的な寄付【毎月・毎年・年2回】をぜひお願いします）
- (2) 法人の場合／ひと口の金額は特に定めておりません。

2. 募集期間

期間に定めはありません。

3. 寄付の目標額（第1次活用プラン）

10億円（2012年10月1日～2020年3月31日）

4. 申込方法

① WEBで申込む

立命館大学校友会のホームページよりお申込みください。
簡単な手続きで完了いたします。
クレジットカードをはじめ銀行振込・コンビニ決済など多様な方法にてご寄付いただけます。

<http://gift2r.info>



←携帯電話からのアクセスはこちら！

※一部機種によってはご覧いただけない場合がございます。



② 書面で申込む

校友会事務局に資料をご請求ください。
銀行振込・口座振替にてご寄付いただけます。

5. 第1次活用プラン（2012年～2020年）

「学生×校友×京都」グローバル人材育成交流拠点の設置
～過去・現在・未来を結ぶ空間、校友の経験値を後輩に繋ぐ出発点～

6. 税制上の優遇措置について

本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

お問合せ先
（受付時間：土日祝を除く9:30～17:00）

■ 校友会未来人財育成基金に関しては・・・立命館大学校友会事務局 075-813-8216
■ 寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては・・・立命館 総務部 寄付事務局 075-813-8110

SPORTS スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター
075-465-8167

女子陸上競技部

全日本大学女子駅伝で史上初の 5年連続10回目の優勝



5連覇のゴールテープを切ったアンカーの和田さん

(10月25日 宮城県仙台市)

第33回全日本大学女子駅伝対校選手権大会において、女子陸上競技部が史上初となる5年連続10回目の優勝を果たしました。レースは、大森菜月さん(スポ健3)が1区で大会史上初の3年連続区間賞の走りでトップに立つと、2区の関紅葉さん(経済1)、3区の加賀山恵奈さん(スポ健1)、4区の池本愛さん(スポ健3)が2位との差をさらに広げ、5区の太田琴菜さん(スポ健2)へ襷をつなぎました。太田さんは昨年に続く2年連続で区間新記録を打ち立てる圧巻の走りを見せ、最終区間6区を走った和田優香里さん(スポ健2)も区間賞を獲得し、史上初となる全区間で区間賞獲得した上で5年連続10回目となる優勝のゴールテープを切りました。優勝タイムは大会新記録となる2時間2分52秒となりました。



大会史上初の偉業を成し遂げた女子陸上競技部の皆さん

各走者の結果 ()内は区間成績

- ◆第1区 大森菜月さん
20分42秒 (1位) 区間賞
(大会史上初3年連続)
- ◆第2区 関紅葉さん
17分45秒 (1位) 区間賞
- ◆第3区 加賀山恵奈さん
21分58秒 (1位) 区間賞

- ◆第4区 池本愛さん
15分47秒 (1位) 区間賞
 - ◆第5区 太田琴菜さん
29分24秒 (1位) 区間新記録
 - ◆第6区 和田優香里さん
17分16秒 (1位) 区間賞
- ※全区間区間賞獲得は大会史上初。

硬式野球部

関西学生野球連盟秋季リーグ戦で 2季連続36回目の優勝

(10月25日 南港中央野球場)

関西学生野球連盟秋季リーグ関西大学戦において、立命館大学硬式野球部が3対0で快勝し、2季連続36回目の優勝を決めました。試合は、1回裏に古川昂樹さん(産社4)の適時打で1点を先制。3回に1点、6回にも勝利を決定付ける1点を追加し、投げては先発の西川大地さん(文4)が9回123球の熱投で関西大学打線を4安打完封し、見事なピッチングで2季連続のリーグ優勝に花を添えました。また、硬式野球部は、第46回明治神宮野球大会に関西地区第二代表として出場。一回戦の東北福祉大戦では、桜井俊貴さん(法4)が大会タイ記録となる18三振を奪う快投を見せ、1対0で勝利しました。二回戦の亜細亜大学戦では1対2で惜しくも敗れましたが、大会に確かな足跡を残す活躍を見せました。



桜井俊貴さんが読売ジャイアンツから ドラフト1位指名を受ける

(10月22日 京都市 柊野グラウンド室内練習場)

プロ野球ドラフト会議が開催され、桜井俊貴さん(法4)が読売ジャイアンツからドラフト1位指名を受けました。多くの報道陣が集まった記者会見では「1年目から、二桁勝利、先発ローテーション入りを目指して頑張ります。将来的には、巨人軍の顔になれる選



記者会見で喜びを語る
桜井さん

手になりたいと思います」と抱負を述べました。桜井さんは、右投右打で抜群のコントロールとスタミナが武器の投手。2014年関西学生野球連盟春季リーグ戦(3年生)では、92回1/3イニングを投げ抜き、MVP等3冠を獲得。硬式野球部が2015年のリーグ戦において春季、秋季と連続優勝する原動力となりました。プロ野球を舞台にした活躍に期待が高まります。



野球のチームメートから胸上げの祝福を受けました

ホッケー部(女子)

全日本学生ホッケー選手権大会で ホッケー部(女子)が10年ぶり 3度目の優勝

(10月30日～11月3日 大阪いばらきキャンパス・天理大学親里ホッケー場)

第64回男子・第37回女子全日本学生ホッケー選手権大会において、ホッケー部(女子)が10年ぶり3度目の優勝を果たしました。男子は、3位決定戦で天理大学に逆転負けを喫し、第4位となりました。ホッケー部(女子)は、東京農業大学、早稲田大学に勝利し、トーナメント戦を勝ち上がると、準決勝では東海学院大学に勝利し、決勝進出を果たしました。決勝の山梨学院大学戦では、前半に先制を許したものの、後半33分にゴールを決め同点に迫りました。その後、同点のままフルタイムとなり、タイブレイクのシュートアウト戦に突入。トータルスコア5対4で競り勝って、10年ぶりの優勝を決めました。今大会の最優秀選手には、女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」候補選手にも選出されている一谷奈歩選手(産社4)が選出されました。



歓喜の優勝の瞬間



大会最優秀選手に選出された一谷さん

アメリカンフットボール部バンサーズ

関西学生アメリカンフットボール リーグで5年ぶり10度目の優勝

(11月22日 大阪市 ヤンマースタジアム長居)



悲願の優勝を果たし、優勝トロフィーを掲げる田辺主将

関西学生アメリカンフットボールリーグ最終戦が行われ、立命館大学アメリカンフットボール部バンサーズは関西学院大学ファイターズを30対27で破り、全勝で5年ぶり10度目のリーグ優勝を果たしました。試合は第1クォーター、西村七斗さん(スポ健2)のタッチダウンにより先制し、トライフォーポイントを決め7対0としました。第2クォーターでもタッチダウンを決めて追加点を挙げたものの、第2、第3クォーターで12点を関西学院大学に返され、追加点が挙げられない苦しい展開となりました。しかし、第4クォーターで、近江克仁さん(経済2)、西村七斗さんがタッチダウンを決め、さらに14点を返して追いつく関西学院大学を振り切り、優勝を決めました。バンサーズの勝利を確信した終了10秒前には、多くの観客で埋め尽くされた立命館大学観客席からのカウントダウンとともに試合終了しました。



先制のタッチダウンを決めた西村さん

CULTURE/ART 文化・芸術

問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167

三条京阪駅にて学生団体の パフォーマンス企画を実施

(9月26日 京都市 京阪電気鉄道三条駅)

立命館大学と京阪電気鉄道株式会社の連携企画「2015サークルステーションin三条」が開催されました。「地域の活性化」や「学生の社会参画」をコンセプトに、「雅楽会」「アカペラサークルclef」「モダンジャズパレエ部」「吟詠剣詩舞サークル」「多国籍音楽サークル出前ちんどん」が日頃の成果を存分に発揮したパフォーマンスを披露しました。当日は900名を超える方々が、学生のパフォーマンスに足を止めて見学していました。



パフォーマンスを披露するアカペラサークルclefのみなさん

クラブ・サークル団体による出前授業 「リツクラ(Ritsumeikan Class)」を実施

(9月4日～9月18日 草津市立志津南小学校)

「立命館大学との連携ウィーク」と題して、草津市立志津南小学校においてクラブ・サークルなどの課外活動団体による出前授業「リツクラ」を実施しました。さまざまな地域交流に取り組んでいるびわこ・くさつキャンパス(BKC)の活動の一つとして、団体が地域の小学校に出向き、普段の活動をいかして小学生たちと交流する取り組みであるRitsumeikan Class(略称：リツクラ)を、2009年度から志津南小学校のクラブ活動との交流を中心に展開してきました。今回は、数学研究会による新聞紙の厚みやお小遣いなどの身近な題材を通して指数関数に触れる授業や、草津天文研究会による地球と月の直径を同じ縮尺で描いて切り取った円図形を使って天体の大きさの違いや天体間の距離を理



数学研究会による授業の様子

解したり、手作りのプラネタリウムを体験する授業が行われました。

CAMPUS ACTIVITIES 学生活動

問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167

2015年度 立命館大学学園祭を開催

(11月7日 衣笠キャンパス／11月7日 大阪いばらきキャンパス／11月15日 びわこ・くさつキャンパス)

2015年4月の大阪いばらきキャンパス(OIC)開設後、3キャンパスで初めてとなる学園祭を開催しました。今年度の学園祭のテーマは「TryAngle」。「3キャンパスでひとつの立命館」ということを来場者にも実感してもらうため、3つの点をつないだ三角形のトライアングルをテーマとし、トライアングルのトライの部分を「Try」と表記することで、新しいものに挑戦していくという思いも込められました。OICでは約15,000名を超える来場者が訪れ、模擬店、フリーマーケットも大いに盛り上がりしました。キャンパスに隣接する岩倉公園では茨木市の協力のもと、学園祭実行委員会メンバーによる防災企画に多くの来場者が参加していました。また、「空のプラザ」前に設置された特別ステージでは、学生だけではなく地域の方々とのパフォーマンス企画や、立命館アジア太平洋大学(APU)の学生団体(インドネシア民族舞踊)によるパフォーマンスや、地域の方々や父母を対象にしたキャンパスツアーも行われました。



OIC祭典の様子



衣笠祭典の様子



BKC祭典の様子

科研費で3年連続の採択金額私立大学3位、採択件数私立大学4位を獲得

立命館大学は、9月16日(水)に文部科学省が発表した「平成27年度科学研究費補助金(科研費)の配分」において、採択金額ランキングで慶應義塾大学、早稲田大学に次ぐ私立大学3位(西日本私立大学1位)、採択件数ランキングでは私立大学4位(西日本私立大学1位)となりました。2005年からの10年間で本学の採択金額は約2.3倍、採択件数は約2.5倍に伸びています。科研費は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる研究を格段に発展させることを目的とする競争的研究資金であり、本学の研究力が高く評価された結果であるとともに、今後一層の研究活動の推進が期待されます。特に新規採択件数については、経営学・社会学が全国の国立私大の中で1位に、また、知覚情報処理・知能ロボティクス、生命・健康・医療情報学、環境政策・環境社会システムなどについても、上位にランクインしています。

国際寮「立命館大学インターナショナルハウス大將軍」が完成

9月16日(水)、衣笠キャンパス近隣に、立命館大学インターナショナルハウス大將軍(以下、Iハウス大將軍)が完成し、竣工式を開催しました。Iハウス大將軍は、留学生や海外からの研究者の受け入れ機能の充実と、寮生活を通して、留学生と国内学生の多様な学びと地域交流を促進することを目的として建設されました。本学は昨年スーパーグローバル大学創成支援事業(SGU)に採択され、今後さらに留学生の受け入れを拡大することを目指しています。そのなかで、国際寮の整備は本学の国際化にとって重要な位置づけとなっています。このIハウス大將軍の完成を機に、立命館大学では既存の国際寮と合わせて427名の



立命館大学インターナショナルハウス大將軍の外観

学生が入居可能となります。留学生と国内学生の交流を促進させて国際的な学び合いを活性化させるとともに、留学生の地域の方々と地域交流企画などを開催し、地域コミュニティの国際化にも貢献していきます。

立命館大学大阪いばらきキャンパスがグッドデザイン賞を受賞

9月29日(火)、2015年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)が発表され、立命館大学大阪いばらきキャンパス(OIC)が同賞を受賞しました。グッドデザイン賞は、1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みで、私たちのくらしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的としています。国内外の多くの企業やデザイナーが参加しており、毎年約3,600件の応募の中から1,200件が受賞しています。今回、OICは、キャンパス周囲の街の構造をうまく読み取り、配置計画に巧みに取り入れている点、新しさと景観的調和が成功している点を評価され、同賞を受賞しました。



グッドデザイン賞を受賞したOIC

大阪いばらきキャンパスでの里山活動が「おおさか環境賞・協働賞」を受賞

大阪いばらきキャンパス(OIC)での里山活動が、「おおさか環境賞」の「協働賞」を受賞しました。本賞は、環境の保全または創造に資する活動に自主的かつ積極的に取り組んでいる個人、団体、事業者を表彰するもので、協働して取り組みを行っている里山サポートネット・茨木*とともに受賞しました。この取り組みは、開発により失われつつある茨木市北部の千提寺共有林の苗木を採取し、大阪いばらきキャンパス内の「里山エリア」に植栽・再生を目指す

すもので、学生、高校生を含む周辺住民の活動参加へと繋がった点が高く評価されての受賞となりました。

*里山サポートネット・茨木
「里山サポートネット・茨木」は、2007年に茨木市内の里山・里地保全ボランティア団体や環境教育ボランティア団体、地元自治会、大阪府森林組合、茨木市林業推進協議会等が参画して設立された団体で、茨木市里山センターの運営を行っています。



活動の様子

順天堂大学と立命館大学による学術交流協定を締結

順天堂大学と立命館大学は、今般、研究・教育内容の充実と学術・文化の発展及び科学技術の高度化を図ることを目的とした学術交流に関する包括協定を締結しました。両大学は現在、文部科学省と科学技術振興機構が推進する「革新的イノベーション創出プログラム」(Center of Innovation=COI)において、「スポーツ・健康」と「セルフケア・医療」の融合による健康維持・増進を図り全ての人々をアクティブな状態へ誘導する「アクティブ・フォー・オール」の実現を目指した研究を共同で進めています。今回の協定締結により、両大学の保有する教育・研究資源のさらなる有効活用を図ることで、日本の健康・幸福寿命の伸延を目指した取り組みを加速させていきます。協定締結には木南英紀・順天堂大学長、吉田美喜夫・立命館大学長が出席し、固い握手のもと、協定を締結しました。



木南英紀・順天堂大学長(写真左)と吉田美喜夫・立命館大学長(写真右)

福井県と立命館大学による研究等に関する基本協定を締結

福井県と立命館大学は、水月湖年稿についての研究交流をさらに深めることを目的として、年稿を基にした研究等に関する基本協定を締結しました。これまで、立命館大学の中川毅教授(古気候学研究センター長)が中心となり研究を進めてきた水月湖の年稿堆積物(5万2800年分)の分析データは、2012年7月13日にユネスコ本部(パリ)にて開催された第21回世界放射性炭素会議総会において、炭素14年代を暦年に換算する国際較正曲線[IntCal]に組み込むことが合意され[IntCal13]として採用されています。今回の協定締結により、福井県と立命館大学が年稿堆積物の学術研究に関する相互協力を図ることで、継続して国際較正曲線[IntCal]に水月湖の年稿堆積物データが採用され、研究成果が広く社会に還元されることを目指します。



西川一誠・福井県知事(写真右)と吉田美喜夫・立命館大学長(写真左)

「2014年度+R個人奨励奨学金・学びのコミュニティ集団形成助成金成果報告会」を開催

10月14日(水)、朱雀キャンパスにて、学生部主催による「2014年度+R個人奨励奨学金・学びのコミュニティ集団形成助成金成果報告会」を実施しました。当該奨学金は2012年度より創設され、学生が新たな学びにチャレンジするプロセスを応援する成長支援型奨学金・助成金制度です。今回、学生・教職員・



第二部プレゼンテーションでのポスターセッションの様子

学外から約120名の参加があり、2014年度採用学生・団体が第一部のプレゼンテーションおよび第二部のポスターセッションを通して一年間の活動成果を発表、活発な意見交換を行いました。また、国内最大のクラウドファンディング運営団体代表の佐藤大吾氏をお招きし、学生の活動成果への講評をいただきました。第一部では、各奨学金・助成金の趣旨を反映した優れた活動として、事務局である学生部が選定した学生によるプレゼンテーションが実施されました。第二部では、それぞれの採用学生・団体によるポスターセッションが行われました。会場では同時に参加者による「応援したい、参加したいと思われる活動」ポスターへの投票が実施されました。

立命館大学父母教育後援会の「100円朝食」の取り組みが、第4回「健康寿命をのばそう! アワード」で厚生労働大臣 最優秀賞を受賞

立命館大学父母教育後援会の「100円朝食による学生の健康管理、生活リズムの維持活動」が、第4回「健康寿命をのばそう! アワード*」(主催:スマート・ライフ・プロジェクト〈厚生労働省〉)において、生活習慣病予防分野で厚生労働大臣 最優秀賞を受賞しました。11月16日(月)、生活習慣病予防分野の上位9団体による最終選考のプレゼンテーションが行われました。父母教育後援会からは竹内福代



プレゼンテーションを行う田畑スポーツ健康科学部学部長(写真右)と竹内福代・父母教育後援会副会長(写真左)



表彰式の様子

副会長とスポーツ健康科学部の田畑泉学部長がプレゼンテーションを行い、マラソンの五輪メダリストの有森裕子氏を含む選考委員の投票により、立命館大学父母教育後援会による「100円朝食による学生の健康管理、生活リズムの維持活動」の取り組みが最高得点を獲得し、厚生労働大臣 最優秀賞を受賞しました。

*「健康寿命をのばそう! アワード」は、健康増進・生活習慣病予防への貢献に資する優れた啓発活動・取り組みの奨励・普及を図ることを目的に、企業・団体・自治体等を表彰するものです。今年度は、企業部門45団体、団体部門41団体、自治体部門39団体(計125団体)がそれぞれの取り組みを競い、うち18団体が健康局長優秀賞を受賞しました。

Jリーグと立命館が連携した人材育成事業が日本の人事部「HRアワード2015」最優秀賞を受賞

Jリーグと学校法人立命館による教育機関提携事業である「Jリーグヒューマンキャピタル教育・研修コース(基礎)」が、日本の人事部「HRアワード2015*」の「プロフェッショナル部門 教育・研修部門」の最優秀賞を受賞しました。「Jリーグヒューマンキャピタル教育・研修コース(基礎)」は、Jリーグと立命館が、2014年5月にスポーツを通じた人材育成や地域活性化、国際交流の促進などを目的とした「業務提携に関する合意書」を締結し、それに基き「社会人を対象とした人材育成事業」として、2015年にスタートしました。将来のプロスポーツ界の経営を担う人材開発・育成を目的としており、現在43名の第1期受講生が学んでいます。今回、プロスポーツビジネス界で活躍する経営人材育成プログラムとしての、先進的な取り組みが多く経営者や人事から高く評価され、本賞の受賞にいたりしました。

*人事、人材開発、労務管理などの各分野において、積極的な活動・挑戦を続けている企業人事部やHRビジネス企業、また、人事担当者にとって有益だと評価されている書籍やサービスを表彰することで、人事や人材開発に関わる全ての企業や個人のレベルアップと、人フィールド全体の活性化を実現することを目的とした表彰制度です。



表彰式の様子

2015 年度 立命館映像展（映像学部・研究科 卒業・修了制作展）

映像学部はどんな学部だと思いますか？「映画を撮っている」「ゲームを作っている」「アニメオタクがいる」。きっとどれも正解で、でも、正解はもっと他にもたくさんあって、学生は日々真剣に映像と向き合っています。そんな映像学部を3月に卒業する学生の、いろんな「正解」（卒業制作作品）を「立命館映像展」で上映・展示します。研究科修了作品もあります。入場無料で土日にも開催します。学生が制作した映画・ゲーム・メディアアートなどの作品を通じて丸一日、見て感じて、笑って泣いて、五感を刺激してください。ご来場をお待ちしています。

立命館映像展

期間 [上映] 2月19日(金) ～21日(日) *予定
[展示] 2月20日(土)・21日(日) *予定

場所 [上映] T・ジョイ京都
[展示] KOTOホール

※いずれも京都駅前イオンモールKYOTO内で開催。
※上記日程は変更になる場合があります。以下ページにてご確認ください。
詳細：映像学部ホームページ ▶ <http://www.ritsumei.ac.jp/cias/>



2016 年度立命館大学一般入学試験、2016 年 1 月 6 日（水）～出願開始！ — 校友のみなさまには、願書を無料でお届けします。 —

立命館大学の一般入学試験は、全学統一方式をはじめとする「独自試験」と、センター試験の成績を利用する「センター試験併用方式」「センター試験方式」の3つを柱としています。全国31都市に試験会場を設置、身近な場所で受験することができます。

※入試方式、日程、試験地の詳細は、「2016 年度一般入学試験要項（入学願書）」で必ずご確認ください。

 **入試の最新情報に24時間いつでもアクセス** [リッツネット](#) [検索](#)

★ 校友のみなさまには、願書を無料でお届けします。

ご希望の方は、①卒業年度、②学部、③氏名、④住所（送付先）、⑤電話番号、⑥必要部数 をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申込ください。

お申込先・問い合わせ先

立命館大学入学センター
TEL：075-465-8351 / FAX：075-465-8210
メール：r-adm@st.ritsumei.ac.jp
受付時間：月曜日～金曜日（土・日・祝休） 9:00～17:30



日本学生支援機構（旧 日本育英会）奨学金 返還中のみなさまへ — お知らせとお願い —

● 返還は滞りなく行なわれていますか？

引き落とし口座の残高不足や住所変更による振込用紙の不着などで、延滞となっておられる場合があります。今一度、ご確認をお願いします。延滞される卒業生の方が多くなると、在学生の採用数が削減され、後輩たちの学業継続に影響がおよぶ場合があります。

● 在学中・入学準備中・経済困難・病気・失業などにより返還が困難となられた場合

状況に応じて、減額返還・返還の猶予を申請することが出来ます。以下をご参照いただき、日本学生支援機構に直接お申し出ください。延滞されますと、延滞金の賦課・個人信用情報機関への登録などの不利益が生じる場合があります。

詳しくは以下をご参照、もしくはご相談ください。

HP <http://www.jasso.go.jp/henkan/index.html>

電話 日本学生支援機構奨学金返還相談センター（8:30～20:00 土日祝日・年末年始を除く）
0570-666-301 または 03-6743-6100

+R 人

「ぶれない哲学」が プロ野球への扉を切り拓く

立命館大学硬式野球部 投手

桜井俊貴 さん（法学部4回生）

「やっとジャイアンツに入る実感が湧いてきました」。インタビューで試合とは違った、ホッとしたやわらかな表情を見せた桜井さん。2015年10月、プロ野球ドラフト会議で球界の盟主読売ジャイアンツから1位指名を受けた大学野球界屈指の好投手である。

桜井さんは友人の誘いで小学4年生から地元の少年野球チームに入り、野球を始めた。中学校では軟式野球。「プロ野球選手になりたい」とは思っていたが、「子どもが夢見る程度のこと」で具体的なものではありませんでした」と本人が語るように、野球の強豪校から声がかかったものの、自ら選択して、公立の進学校である兵庫県立北須磨高校に進学。甲子園の出場経験もなく、決して日の当たる野球人生を歩んできた選手ではない。

立命館大学に入学し、硬式野球部に入部すると、「甲子園出場校出身の部員ばかりで公立出身の自分は場違いじゃないか」と不安になったこともあった。しかし、そういった環境でも一切手を抜かず、厳しい走り込みや毎日欠かすことの無かった投げ込みなど、地道に練習を続け、エースへと成長。球速は150キロに迫るまでに伸び、持ち味である制球力にもさらに磨きをかけていった。2014年には、プロ選手とともに21歳以下の日本代表に選出。4回生となった2015年の関西学生野球連盟のリーグ戦では、春季、秋季連続優勝に貢献。秋季では最優秀選手と最優秀投手のタイトルも獲得した。



気迫のこもったピッチングを見せる桜井さん

ドラフト会議や球団の指名挨拶などで、記者から「新人王を狙いますか？」と何度問われても、「先発ローテーション入り、2桁勝利」という自ら掲げた目標をぶれずに語る。球速や力強いピッチングを周囲に評価されても、「自分の持ち味はコントロール。全ての打者にゴロを打たせてアウトをとることが理想です」と、はっきり断言する。

彼は決して自分を見失うことがない。彼の考えの背景には、地に足の着いた、「ぶれない哲学」がある。どれだけ周囲に持ち上げられても、勧められた道が用意されても、「これからの自分に何が必要か」「自分は何をなすべきか」を自らに問い、導き出した答えをすでに持っている。

「法学部の授業では刑法が好きです」という桜井さん。「法学部での勉強を通じて集中力が付きました。論理的に考えることができるようになったことは、野球をする上でも確実に役に立っています」と語ってくれた。プロ、社会人、大学、選手が飛躍的に成長するタイミングはそれぞれだが、立命館大学は、野球選手としても、一人の人間としても大きく成長し、プロ野球への道を切り拓くことができた桜井さんにとって最適な場所だったのかもしれない。

「立命館大学の名前を背負って、立命館大学の名前をさらに広めるためにもプロ野球で活躍したいです」と決意も語ってくれた桜井さん。プロ野球の厳しい競争の中では、さらに自分を律する能力が要求される。しかし、彼の「ぶれない哲学」があれば、プロ野球の舞台でも活躍は間違いのないだろう。皆で応援しよう！



最優秀選手と最優秀投手のW受賞を果たした

叙勲 2015 年秋 ■ 旭日小綬章 小川 弘氏 (’63 経済) (一社) 岐阜県建設業協会会長 内海貴夫氏 (’67 経営) 元京都市議会議員 ■ 旭日双光章 橋本俊次氏 (’60 経済) 元宮津市議会議員 ■ 瑞宝小綬章 高橋善男氏 (’64 法) 元京都府議会事務局長	野嶋久暉氏 (’65 理工) 元京都市建設局長 松本哲郎氏 (’65 法) 元京都府人事委員会事務局長 ■ 瑞宝双光章 荒田幸治氏 (’55 法) 元京都上労働基準監督署長 山本幸雄氏 (’64 法) 元大阪教育大学学生部長 堀井忠次氏 (’68 文) 元大阪市消防正監	■ 瑞宝単光章 村上猛夫氏 (’65 経済) 京友禅製造業従事者 杉山博明氏 (’68 経営) 元尼崎市消防団分団長 文化功労者 濱川圭弘氏 (’65 理工) 元学校法人立命館副総長 危険業務従事者叙勲 2015 年秋 ■ 瑞宝双光章 北川康弘氏 (’68 法) 警察功労 (元警視正)	梅垣 眞氏 (’74 法) 消防功労 (元京都市消防監) ■ 瑞宝単光章 金山忠夫氏 (’67 法) 警察功労 (元兵庫県警部) 計報 木村一信氏 本学名誉教授 9月26日 ご逝去 69 歳 萩山教厳氏 元衆院議員 10月13日 ご逝去 83 歳 同日、従三位に叙せられました	三好正巳氏 本学名誉教授 10月26日 ご逝去 84 歳 降旗顯英氏 立命館大学校友会 顧問 11月20日 ご逝去 87 歳
---	--	--	--	---

BOOKS (寄贈図書)



校友会へご寄贈くださいました本の中からご紹介させていただいております。

◆西村 仁氏 (’85 理工、’06 院経営) 著

『基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ』

日本実業出版社＊ 1600 円＋税

◆三好惇二氏 (’69 文) 著

『山村留学へ行きませんか』

悠光堂＊ 1600 円＋税

◆佐藤豊行氏 (’71 法) 著

『岸田吟香と明治岡山の新聞人』

くらしき文書工房＊ 1500 円 (税込み)

TOPIC01 /

アンケートに
お答えいただいた方に
抽選でプレゼント実施中!

会報のご愛読ありがとうございます。
より良い会報を目指し、アンケートを
実施しています。ご協力いただいた方
の中から抽選でオリジナルグッズをプ
レゼントしますので、みなさまでご参
加お待ちしております。

携帯電話
スマートフォンで
簡単アクセス!

TOPIC02 /

弁理士試験合格祝賀会を開催します!!

立命館大学弁理士校友会では、毎年、弁理士試験合格祝賀会を開催しています。本年度の弁理士試験に合格された方、また、前年度以前に弁理士試験に合格された方で本会からの連絡がまだ届いていない方は、下記連絡先まで、ぜひご一報いただけますようお願いいたします。

立命館大学弁理士校友会 谷田龍一 (’89 理工)

連絡先 E-mail ▶ ryuichi@tanida.name
URL ▶ http://alumni.ritsumei.jp/benri/

円安の日本で外国人旅行者が増えている。とりわけ人気の京都への旅行者はうなぎ登りで、私が日常利用する金閣寺から龍安寺、御室仁和寺を結ぶ“きぬかけの路”を歩く外国人観光客の多いこと多いこと。この金閣寺から龍安寺を結ぶ線の中間に我が立命館があるが、この多くの外国人旅行者が母校の前を“素通り”してしまっている。この素通りする外国人に、どんな大学かな、ちよっとのぞいてみようかと思わせるような仕掛けができないだろうか。新しい図書館が“きぬかけの路”に沿うようにできるし、入学センターの併設も考えられる。衣笠学舎の卒業生は「この路」は大学の裏通りと思うだろうが、旅行者には裏表の感覚はない。「この路」の長く続くブロック塀に沿って“視覚に訴える学園のPR”ができないものだろうか。設置学部の特徴、国別の留学生数比較など。「この路」を日常利用している私にとってこの空間が非常にもったいないのである。(田中)

編集室から

歳を重ねると、時間が経つのを早く感じ、神社仏閣に興味を持ちだすのは、まんざら間違っていないなと感じる今日この頃です。もうひとつの変化は万年筆の魅力を発見したことです。年配者の愛用品のイメージがあったのですが、実際に使ってみると実に楽しいです。ペン先が紙に触れた途端に、スーッとインクが流れるのがなんとも言えません。ボールペンと違って、ほんの少しの力の入れ具合や書くスピードによって、線の太さや濃淡が変化するのがおもしろさのひとつで、そのときの感情までも文字にあらわすことができる優れものです。そうするとノートや手帳にも興味がうつり、文具専門店をのぞいたり、書店で文具の紹介本を探す楽しさも出てきました。これから冬も本番です。校友の皆様もどうぞご自愛ください。(西村 仁)

20 年ほど前、東寺のすぐ近くに住んでいたことがある。5 年ぐらいだったが、ご近所さんの温かで人なつっこい雰囲気は今もなつかしく思い出される。真言密教の根本道場という、深遠な教義の中心であるのに、厳めしくなく、弘法さんの縁日に象徴されるような賑やかさと楽しさが東寺の印象であるように思える。広々とした境内、どっしりした金堂、室町時代の純和風建築である講堂、五層の屋根の稜線が天に伸びる五重の塔、それらの背景には澄んだ青空がよく似合う。東寺はどこを見ても美しいと思う。金堂に安置されている巨大な薬師如来像も、空海が立体曼荼羅を構成したといわれる講堂の 21 体の仏様も、みな本当に美しい。春、不二桜の季節に催される、東寺の「読者の会」を楽しみにしている。(加藤美佐子)

高大接続改革の実現に向けた取り組みが進められている。今年 1 月には高大接続改革実行プランが策定され、9 月には高大接続システム改革会議から中間まとめが公表された。高等学校教育改革、大学教育改革、大学入学者選抜改革を一体的に行う改革の背景には、国内外に起きている大きな社会変動に対し、「日本の未来を切りひらくため、なんとしてでも成し遂げなければならない」との危機感がある。高等学校基礎学力テスト(仮称)や「大学入学希望者学力評価テスト(仮想)」の導入、3 つのポリシーに基づく大学教育の実現…。改革は、大学や高等学校に止まらず、小中学校にも影響を及ぼし、我が国の教育の在り方が根本から革新されことになるだろう。年内にはプランの実行方法が提示されるが、教育関係者にとって、険しい道になるだろう。(あ)

年末の大掃除。ご不要になった本があれば、後輩支援にぜひお役立てください。

実績
(2015 年 10 月末現在)

2,149 名 121,310 冊 2,208,957 円

200 万円達成!

REBORN

どのような仕組みですか?

以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。

●ISBN のない本

●ISBN 見本

●百科事典 ●コンビニコミック ●個人出版の本 ●マンガ雑誌 ●一般雑誌

※上記の本が混入していても、費用の負担などは生じません。

手続きの方法は?

①書籍を段ボール箱や紙袋に入れる。

②電話(バリューブックス 0120-826-292)かWEBで集荷を依頼する。

③ヤマト運輸が自宅まで引き取りにくる。

※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱や紙袋に入れてください。

※5 冊以上であれば送料は無料です。

詳しくは WEB をご覧ください。

立命館の本活

検索

お問合せ先

学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL：075-813-8110 (平日 9:30 ～ 17:00)

お申込みに際してのご注意

買取額は市場価格等を考慮して(株)バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みいただくに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

BOOKS FOR BOOKS ～立命館の本活～申込書

1. 本申込書記入者(以下、私)は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します(現物寄付ではありません)。
2. 私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
3. 私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報をも本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的にのみ使用することを了承します。

ご記入日

年 月 日

送付段ボール箱数

箱

学校法人立命館 理事長 長田豊臣殿
学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実のために本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ

お名前

生年月日

西暦 () 年 () 月 () 日

住所

(〒 -)

電話番号

E-mail

@

寄付目的

立命館学園の図書充実のため

本学との関係(任意)

☐ 卒業生 ☐ 卒業 西暦 () 年 ☐ 卒業校・学部 ()

☐ 教職員 ☐ 元教職員 ☐ 在校生父母・卒業生父母

お子様の在籍校・卒業校 ()

今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 ☐ 案内等を希望しない希望されない方は右記にチェックをしてください。

事務局記載欄

買取価格

円

団体ID 98

<キリトリ>

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

第 97 回ミニ企画展示

奥山美由紀 写真展
「ディア・ジャパニーズ」

戦後 70 年。日本軍占領下の旧
蘭領東インド(インドネシア)
で生まれた日系オランダ人た
ちは、今でも戦争の影の中に
いる。

企画

SOO(オランダ公益財団法人ア
ジア太平洋戦争 日本関連史料
および学術連絡支援財団)

第 98 回ミニ企画展示

戦後 70 年
平和企画

第21回 京都ミュージアムロード参加企画
「京都の戦後開拓(仮)」

戦争終結後、国内への復員
や引揚者に対する失業・人
口対策として、政府は戦後
開拓事業による入植を推
進しますが、その多くは農
業条件の不利な場所であ
った。本展では京都の戦後開
拓の様子を紹介します。

開拓の進む京都市原谷地域を訪れた海外視察団
(前原英彦提供)

会 期	
第 97 回 ミニ企画展示	奥山美由紀 写真展 「ディア・ジャパニーズ」 2016年1月9日(土)～1月31日(日)
第 98 回 ミニ企画展示	第 21 回 京都ミュージアムロード参加企画 「京都の戦後開拓(仮)」 2016年2月6日(土)～3月27日(日)

開 館 時 間	
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分 (入館は午後 4 時まで)	
休 館 日	
月曜日、祝日の翌日 ただし1/11(月)、3/21(月)、は開館。1/12(火)、2/12(火)、3/22(火)は休館。	
観 覧 料	
一般400円(350円)／中・高生300円(250円)／小学生200円(150円) ()は 20 名以上の団体料金／障害者手帳をお持ちの方(介護者 1 名を含む)は無料。 ※常設展示(地階・2 階)は、上記展示期間以外でも見学することができます。	

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展 特別展
校 友 招 待 券
有効期間
2016 年 2 月 25 日(金)まで
(校友 1 名以上 1 名につき 1 枚)
No.203